

経営情報 2009.7月度



ひとを包むエネルギー
株式会社 共立メンテナンス
(東証1部 コード9616)

Monthly Report

ようやく朝晩さわやかな風を感じる季節となりました。今回は、第一四半期決算のご報告に加え、例年ご好評をいただいております「湯めぐり手形」のご案内、また本紙送付についての重要なお知らせを掲載しておりますので、どうぞご一読いただきますようお願いいたします。



共立メンテナンスグループ

1. セグメント別(事業別) 売上状況 (7月度)

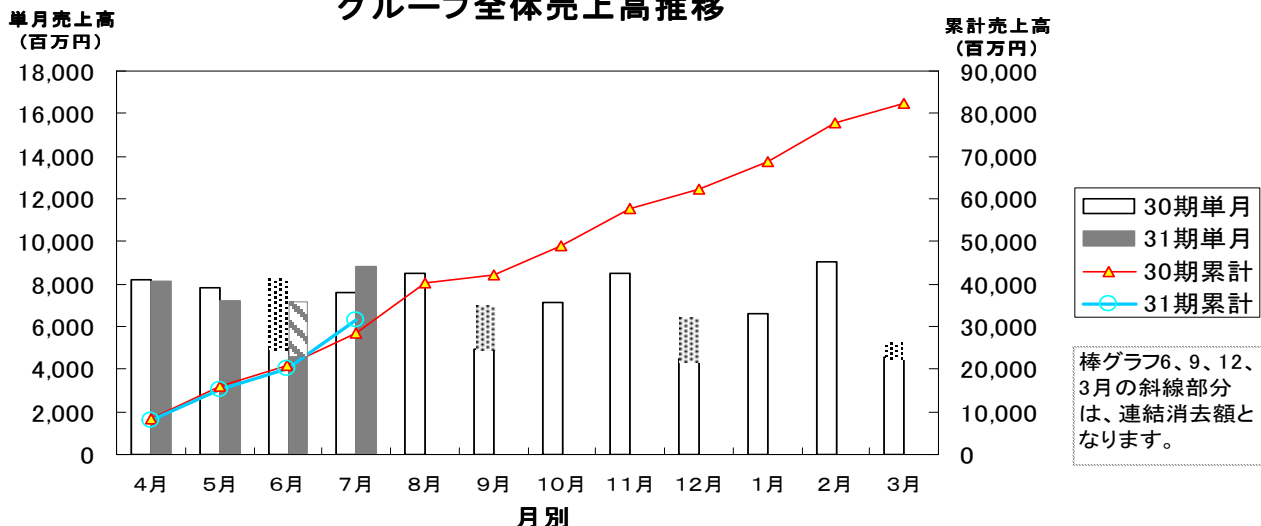
寮事業の7月は、学生寮が堅調に推移、社員寮は企業研修需要減等の影響によりマンスリー契約が減少し、前期比99%となりました。イン事業は新たに「天然温泉 灯の湯 ドーミーインPREMIUM小樽」がオープン、よりシティホテルに近い仕様でお客様の評価を得、順調に売上げを伸ばしました。リゾート事業は堅調で、2年目となる「ラビスタ函館ベイ」もおお客様の認知度を高め着実に集客を増やし、ホテル事業全体では前期比109%となりました。デベロップメント事業の7月はホテルの完成工事売上げが集中したため前期比335%。この結果グループ全体では前期比115%となっております。

(単位：百万円)

	7月度実績			4~7月度実績月度累計		
	当月実績	前期比%	前期実績	当期累計	前期比%	前期累計
寮事業	3,005	99%	3,022	13,700	99%	13,794
学生寮	1,733	101%	1,721	8,458	100%	8,417
社員寮	793	97%	821	3,312	96%	3,445
ドミール	281	98%	287	1,138	99%	1,155
受託寮	198	103%	193	792	102%	777
ホテル事業	2,442	109%	2,238	8,507	108%	7,851
リゾート事業	1,366	108%	1,259	4,591	106%	4,351
イン事業	1,076	110%	979	3,916	112%	3,500
総合ビルマネジメント事業	952	86%	1,101	4,037	96%	4,202
フーズ事業	396	95%	415	1,503	94%	1,601
その他事業	344	98%	351	1,349	102%	1,327
ウェルネスライフ事業	47	100%	47	184	101%	182
その他	297	98%	304	1,165	102%	1,145
(小計)	7,139	100%	7,127	29,096	101%	28,775
デベロップメント事業	1,667	335%	498	2,263	77%	2,958
合計	8,806	115%	7,625	31,359	99%	31,733

注) 本報告書の財務数値は、監査法人による会計監査を受けておりません。比較数値は小数点第1位四捨五入とします。使用している数値は速報値であり、後日確定するものと差異が出る可能性があります。また数値はグループ各社の単純合計により、連結消去等は行っておりません。ただし、(株)共立フーズサービスに移管した受託食堂の売上の重複消去のみ行っております。

グループ全体売上高推移



II. 第1四半期決算のご報告(概略)

平成22年3月期 第1四半期の連結業績 (平成21年4月1日～6月30日) (%表示は対前期比増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	20,000		1,310		1,010		357	
21年3月期第1四半期	20,994		1,688		1,508		705	
21年3月期	82,303	8.9	5,349	19.1	4,510	8.2	2,133	△22.2

当期第1四半期の特徴として、3月からの入寮を希望される新寮生が増加した結果、収益の集中が第4四半期へと一部シフトしています。また「ホテル事業」は、本格的なリゾートシーズン直前という季節要因から売上は低めに推移する傾向にあります。以上により、当第1四半期については、グループ全体で、売上高20,000百万円(前年同期比4.7%減)、営業利益は開業準備費用等の発生もあり1,310百万円(前年同期比22.4%減)、経常利益は前期に先行して行った資金調達費用の増加により1,010百万円(前年同期比33.1%減)となりました。尚、この業績は概ね当初の計画どおりの進捗であり、業績予想に変更はありません。また第1四半期純利益は、投資有価証券評価損を計上したことにより、357百万円(前年同期比49.3%減)となりました。

★寮事業：学生寮事業における新規提携大学様等の増加により稼働は堅調に推移しておりますが、3月入寮増の要因、また昨今の企業収益悪化の影響を受け、社員寮事業において研修ニーズ減によるマンスリー契約等が減少した結果、売上高10,689百万円(前年同期比0.7%減)、営業利益1,986百万円(前年同期比12.8%減)となりました。

★ホテル事業：前期6棟と当期4棟の新規オープンが寄与し、売上高が6,012百万円(前年同期比7.7%増)と増加しました。収益についてはコスト管理の徹底等により着実に改善しておりますが、新規オープンに伴う開業準備費用等の発生により営業損失543百万円となりました。

★総合ビルマネジメント事業：当期は、特にオフィス系業務において、原価改善を上回るスピードで値引き要請や仕様変更等厳しい事業環境となり、売上高2,724百万円(前年同期比2.5%減)、営業利益75百万円(前年同期比27.0%減)となりました。

★フーズ事業：個人消費の低迷など依然として厳しい環境の中、前期より引き続き変動原価管理を強化・徹底し、収益構造の見直しに取り組んだ結果、売上高1,129百万円(前年同期比4.8%減)、営業損失3百万円となりました。

★デベロップメント事業：景気の減速による販売低迷及び不動産価格の下落など厳しい事業環境が継続する中、寮・ホテル等の開発への注力及びコスト管理の徹底を図り、売上高595百万円(前年同期比75.8%減)、営業利益は100百万円となりました。

→ 詳しくは当社ホームページ掲載の決算短信をご参照下さい

III. 共立メンテナンスグループからのお知らせ

【重要】Monthly Report送付について

10月度より「ご希望者のみへ送付」とさせていただきます

日頃より「Eメール配信」への切り替え等で郵送コストセーブにご協力いただいておりますが、個人情報保護についてのご意見、また「ホームページで確認できるので郵送は不要では？」等のお声が増えてきたことを加味しまして、[2009年10月度報告\(12月初旬配信分\)](#)より「[ご希望者のみへ送付](#)」とさせていただきます。

本件については、次回2009年8月度報告にて正式なご通知、及び同封ハガキにてご希望の有無を確認させていただきます。

ご理解ご協力の程、何卒お願い申し上げます。

グループ・ご家族でのご旅行、ご贈答に!

“湯めぐり手形”のご案内

“癒しの宿”や“ドリーミン”がお得にご利用いただける「湯めぐり手形」の販売を開始いたしました。14枚つづりで84,000円(1枚6,000円相当)。ホテルにより1泊1名様あたり1~4枚でご利用いただけます。ご利用期間は、2009年9月24日~2010年3月31日まで。(癒しの宿・リゾートホテルのみ年末年始を除く)「株主ご優待券」との併用可です。

詳しいご案内をご希望の方は、湯めぐり倶楽部予約センター(フリーコール:0800-9193-489 受付時間:月~金 9:30~17:30)まで。また、当社ホテルのWEBサイト「ホテスパ.net」からもお申しいただけます。

<http://www.hotespa.net/>

ホテスパ

検索



☆ホテル新オープン情報☆

10月1日

グランドオープン予定
(9/17プレオープン)

天然温泉 三州の湯 ドリーミンEXPRESS三河安城

☆ JR新幹線「三河安城駅」から徒歩1分 ビジネスや観光にも最適!

☆ 自家源泉の天然温泉大浴場完備 ☆ ペット同伴可のお部屋有

